



# 三小だより



## 7月の生活目標 あとしまつをしっかりしよう

### 振り返りの大切さ

校長 山下 裕司

学習において大切なことはたくさんあります。目標、めあてをもつこと。見通しをもつこと。計画を立てること。実行すること。そして、振り返りをする。PDCAとよく言います。P(プラン) D(実行) C(チェック) A(アクション)。計画を立てて、それを実行し、その結果を点検して、改善策を打ち出し、新たなプランを立てていきます。

学習においては、Pには、目標やめあてがあり、それに応じて計画を立てるのです。その目標や計画を立てるためには、単元全体の見通しが必要です。子どもたち自身が、この単元を通してどのような力が身に付くのか、生活や将来、何に役に立つのか、この様な教科単元の特性を踏まえた見方考え方をもつことが大切です。その見方・考え方を子ども一人一人が働かせることで子どもの文脈が生まれ、自分事として課題を捉え探究的に学ぶことができるのです。この学ぶ活動が、Dです。

そして、学習を通して、自分にどんな力が身に付いたのか。自分の問いは、どう発展し、どのような概念が形成できたのか。これがCである振り返りです。振り返りは、目に見える学力だけではありません。知識・技能的な内容であれば、点数が一番分かりやすい。しかし、点数では測れないものの中に、実は大切な関心意欲や粘り強さ、自己調整する力があるのです。学びは、その人自身が行い、進めるもの。だからこそ、自分自身で振り返ることが大切だということです。

7月に入りました。「自立した学び舎 三小スタイル」ファースト・モデルの具体策でもある4者面談が始まります。この4者面談も1つのCです。学級担任、学年担任、子どもと保護者の4者で、この1学期の子ども一人一人の成果と課題を振り返り、次の学期につなげていきます。

振り返りは次につなげるバトン。駅伝ならば襷です。この大切さを再確認し、ファースト・モデルの完成を目指していきます。

1学期もご理解、ご協力ありがとうございました。夏の暑さに負けず健康にお過ごしください。2学期も三小の教育にご期待ください。

## 7月行事予定

月	火	水	木	金	土
1 特別時程 避難訓練 下校 13:45	2 特別時程 下校 13:45 (1年生) 14:35(2~6年生)	3 特別時程 集会 下校 12:45	4 特別時程 下校 13:45 (1・2年生) 14:35(3~6年生)	5 特別時程 朝読書 下校 12:45(1年生) 13:45(2・3年生) 14:35(4~6年生)	6
8 B 委員会	9 表彰朝会 11	10 音楽朝会	11 特別時程 4者面談① 下校 12:45	12 特別時程 朝読書 4者面談② 下校 12:45	13
15 海の日	16 特別時程 4者面談③ 下校 12:45	17 特別時程 4者面談④ 下校 12:45	18 特別時程 大掃除 給食終 4者面談⑤下校 12:45	19 特別時程 終業式 水泳学習終 4者面談⑥下校 12:05	20
22 夏季休業日始 学校外の総合(4~6年)	23 夏季水泳学習	24 夏季水泳学習	25 夏季水泳学習	26 夏季水泳学習	27
29 夏季水泳学習	30	31			

※1 行事や学習の予定は、感染状況等により変更がある可能性があります。ご承知おきください。

※2 1年生の授業時間については学年便りをご覧ください。



<6/25 全校朝会から>

この日の全校朝会は2年の学年担任からの10分間の授業。沖縄出身の中野先生が、沖縄の言葉を紹介し、終末に6/23の沖縄慰霊の日から命の大切さを考えさせる授業でした。「大切にしたいことは何ですか？」と最後に問いかけて、一人一人の振り返りを引き出しています。これも一つの振り返りです。

## 自然教室

6年担任

6年生は、6月12日(水)から14日(金)まで、2泊3日で長野県の川上村にある三鷹市川上郷自然の村へ自然教室に行ってきました。「学ぼう!楽しもう!全力で!」というスローガンのもと、新緑が輝く大自然の中で、焼きそば作りやナイトハイク、アドベンチャーツアー等、三鷹市では体験できない様々な活動に取り組みました。特に、今年は七小との合同自然教室ということで、多くの活動を共に行いました。初めはぎこちない様子の子どもたちでしたが、事前に交流したこともあって、すぐに仲間として互いに受け入れ、楽しく関わることができ、学年内だけでなく学園としての絆も深めた3日間となりました。

3日間の活動の中では、予定通りにいかないこと、うまくいかないこと等、失敗も当然ありました。しかし、子どもたちは、その何倍も楽しみ、成功からも失敗からも多くのことを学びました。「あきらめずに挑戦すること」「お互いの意見をしっかり聞き合うこと」「責めるのではなく、励まし合うこと」「感謝の気持ちをもつこと」等、子どもたちが書いた振り返りノートからは、多くの体験から気付いた大事なことが綴られており、それぞれが自身の成長を実感できていることが分かりました。帰りのバスで「まだ自然教室続けたい人!」と聞いたところ、多くの手が元気よく挙がった様子からも、彼らが充実した意味のある3日間を過ごしたことが伝わってきました。「お家に近づいて安心した人!」にももちろん手が挙がっていましたが。)閉校式や帰校式での児童の言葉の中には、「これからの生活の中で、学んだことを活かしたい。」という言葉が多く聞かれました。さて、彼らはこの3日間の学びを今後の生活の中でどのように活かし、役立て、さらに成長した姿を見せてくれるのか。大いに期待しつつ、引き続き支えていきたいと思えます。

## 総合的な学習の時間

総合担当

総合的な学習の時間では「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決できる人」「人や社会、自然とのかかわりにおいて、学び方やものの考え方を身に付け、自己の生き方を考えることができる人」「各教科等で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、それらを学習や生活において生かし、総合的に働くことができる人」の3つの姿を目標に各教科と関連付けながら、学年毎にテーマをもって探究的な学習を行っています。7月からは昨年度に引き続き「フリースタイル総合」を行います。4、5、6年生の児童が自分の興味関心に合わせて探究する内容、方法、計画を自分で決めて学ぶ学習です。1学期の終わりから夏季休業中にかけてご家庭にも協力していただきながら探究を進めていきます。今年度は9月7日(土)の学校公開に合わせて発表会を行う予定です。是非ご参観いただき、児童の探究の成果をご覧いただければと思います。

## 水泳指導

水泳担当

水泳学習は、「探究的な学び」をテーマに、低学年は「水遊び」、中学年からは「水泳運動」として、どんな遊びができるか?どうすればうまく泳げるようになるのか?を児童自身が考えながら学びを進めます。保護者の皆様のご協力どうぞよろしくお願いいたします。

### 《水難事故の防止について》

楽しいはずの夏休み、河川等での水難事故を起こさないために、ご家庭において次のことをご注意ください。◎児童だけで河川に行かないこと◎保護者や大人が同行したとしても、急な増水や川底の深みに注意すること◎ライフジャケットを着用すること

### 三鷹中央学園の窓

#### 「三鷹中央学園」通信

#### 三鷹中央学園研究会

6月に第三小で学園研がありました。1年、3年、6年が「自立した学び」の授業を行いました。児童それぞれが必要に応じて話し合ったり、自分に必要な情報を選択したりして学びに向かいました。また、上智大学教授である、奈須正弘先生に指導、講評をいただきました。第三小は、11月の研究発表に向けてさらなる探求をし、児童にとっても教員にとっても実りある時間になることと思われまます。

毎号、三鷹中央学園各校の様子が分かるHPのQRコードを掲載します。ぜひ、各校の取り組みをご覧ください。

#### 学園各校の様子「七小」



#### 学園各校の様子「四中」



#### 学園各校の様子「三小」

